



個性あるまちづくりを
進めます

松浦市長 友広 郁洋

子
平成二十年

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、輝かしい希望に満ちた新春を健やかに迎えのこ
とと、心からお慶び申し上げます。

さて、昨年は、国の内外を問わず動きの激しい一年でありましたが、本市に
とりましては、松浦市総合計画の策定により「次代をはぐくむ 産業創造都市

まつうら」を目指して新たなスタートを切った年でもありました。なかでも、
重点施策として掲げております「企業誘致活動と既存企業の育成支援」、「和牛
繁殖雌牛1,000頭増頭」、「グルメ観光事業の拡充支援」につきましましては、
関係機関・団体と連携を図りながら、一定の成果を上げることができました。

また、交流人口拡大に向けて取り組みを進めております体験型旅行事業を
通じて、特定非営利法人体験観光ネットワーク松浦党と松浦体験型旅行協議
会が、3月に「オーライ！ニッポン大賞」グランプリ（内閣総理大臣賞）を受
賞したことを受け、「松浦市ほんもの体験日本一のまちづくり宣言」を行うな
ど、個性を活かしたまちづくりへの新たな一歩を踏み出せたのではないかと
存じます。

一方、総合計画具現化のための財源確保につきましては、簡素で効率的な行
財政運営を行っていくための具体的な指標となる行政改革実施計画を策定し、
取り組みを進めてきたところです。本年5月からは組織機構の見直しを行う
こととしておりますが、今後も徹底した行政経費の節減と事務の効率化を図
ることで、財政の健全化と事業実施のための財源確保に努めてまいります。

景気停滞による税収の伸び悩みや地方交付税の削減等、地方自治体を取り
巻く状況は依然厳しいものがありますが、真に必要な事業の選択と集中によ
り個性あるまちづくりを進めてまいれる所存です。

どうか本年も市政推進に対する一層のご支援とご協力賜りますようお願い
申し上げますとともに、市民皆様のご健勝、ご多幸をお祈りいたしまして、新
年のごあいさつといたします。

謹んで

新年のごあいさつを
申し上げます

平成二十年 元旦

松浦市

市長 友広 郁洋
副市長 黒田 省司
教育長 松尾 紘

松浦市議会

議長 寺澤 優國
副議長 金内 武久
議員 下久保 直人

山口 芳正
高橋 勝幸
山本 伸太郎
白石 光一郎
竹本 順穂
吉原 順穂
久枝 邦彦
尾野 一男
友田 吉泰
吉富 武志
中塚 祐介
鈴木 靖幸
木原 勇一
松下 英俊
椎山 賢治
志水 正司
板谷 國博

新年の



新生松浦市の 調和の取れた 発展を目指します

松浦市議会議長 寺澤 優國

新年明けましておめでとうございます。
市民皆様には、輝かしい平成20年の新春を迎えられたことに心からお慶びを申し上げます。

また、日頃から市議会に対し、特段のご理解、ご協力を賜っておりますことに厚くお礼を申し上げます。

さて、新しい松浦市が誕生し、早くも2年が経過いたしました。この間、我が国の社会、経済情勢は大きく変化し、その対応は一層複雑、多様化してきています。また、国の三位一体改革などに伴い、都市と地方の格差が顕著となり、財政、情報、交通など、地域格差が顕在化してきています。

このような中、本市におきましては、厳しい財政事情を受け、行財政改革を進める一方、新生松浦市の調和の取れた発展を目指し、目前となった鷹島肥前大橋の完成や西九州自動車道の早期完成、また工業団地への企業誘致や新規工業団地の造成、さらには体験型旅行やグルメ観光事業の推進などと併せて地域の活性化、本市の市勢伸展が図られているところであります。

市議会といたしましても、これまで同様、農業や漁業などを基礎として地域の特性を活かしたまちづくりを第一に考え、市とともに市民皆様と手を携えながら、郷土松浦の発展に向けて誠心誠意取り組んでまいる決意でございます。

終わりになりますが、本年が市民皆様、また松浦市にとりまして飛躍する素晴らしい一年となりますよう心からお祈り申し上げ、新年のごあいさついたします。



雇用拡大に積極的に取り組みます

長崎県知事 金子 原二郎

新年明けましておめでとうございます。

県民の皆様には、おすこやかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

県政の重要課題である雇用の拡大につきましては、これまでも県内の産業を活性化し、雇用の場を確保するため、企業誘致や地場企業の振興、ベンチャー企業の育成に全力で取り組み、北部九州に集積が進む自動車関連企業や離島へもコールセンターの誘致が実現するなど、着実に成果が上がっています。本年も引き続き、企業誘致の促進や新たな工業団地の造成、地場企業への支援などを積極的に行います。

本年が、皆様にとりまして素晴らしい年となりますよう心からお祈りいたしまして、新年のごあいさついたします。



両市の絆が強くなり、 繁栄することを信じています

オーストラリア・マッカイ市長 ジュリー・ボーイド

マッカイ市民を代表いたしまして、松浦市民の皆さんの新年におけるご繁栄とご健勝をお祈りいたします。

昨年は8月に松浦市青少年親善使節団の皆さんを本市に迎えることができ、光栄に思います。この訪問により両市の絆はより強くなり、参加した人々に永遠の友情と良い思い出をもたらしました。

本市からは、今年も昨年に引き続き、9月に生徒たちを松浦市へ派遣します。団員は15人の生徒と2人の引率者です。生徒たちは松浦訪問を大変楽しみにし、皆さんの心と家庭に受け入れてくださることに大変感謝しています。

私をはじめマッカイ市民は昨年11月の松浦訪問を心から楽しみました。私にとっては、マッカイ市長として最後の特別な訪問となりました。マッカイ市長として大きな喜びの一つは、両市の絆が強くなっていく様子を見ることができたことであり、2008年におきましても引き続き繁栄しつづけることを信じております。

皆様の新年におけるご安全とご繁栄をお祈りいたします。